



国境の島・対馬での芸術祭

「対馬アートファンタジア2011-2014」報告展示

TSUSHIMA ART FANTASIA 広島-対馬

2015年4月24日〔金〕-5月31日〔日〕 泉美術館 エントランス・第2展示室

入場無料

時間=10時-17時〔入館16時30分まで〕、月曜休館〔5月4日は開館〕

主催=公益財団法人泉美術館 協力=広島市立大学芸術学部伊東敏光研究室、対馬アートファンタジア実行委員会

後援=広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送

公益財団法人
泉美術館



①山本糾《Forest 5》2014年、②入江早耶《ツシマヤマネコダスト》2011年、③加藤翼《言葉が通じない / They do not understand each other》2014年、④七瀬綾乃《眠るヤマツミ》2013年、
⑤園田昂史《対馬で空想する》2014年、⑥鹿田義彦《粒雪図》2013年(参考図版)、⑦丸橋光生《The Ships》2013年、⑧友定睦《Trip assembly》2014年(参考図版) 2、7、8は撮影:山本糾

TSUSHIMA ART FANTASIA

広島-対馬

「対馬アートファンタジア」は、長崎県対馬市を舞台に2011年より毎年開催されている現代美術展です。日本と韓国の国境に位置する南北82キロ、東西18キロの細長い島〈対馬〉には、ツシマヤマネコに代表される特有の自然環境と、古来より大陸との中継地点であった歴史が融合し、独特の文化景観を形成しています。

これまで、島内の主要地区である厳原、木坂、比田勝にて、日韓を中心とした作家による滞在制作と展示、さらにワークショップなどを通じた地元の人々と積極的な交流が展開されてきました。

本展では、〈広島-対馬〉をテーマに、2014年までの過去4年間の参加作家から、広島を中心とした13名の作品を展覧します。朝鮮通信使や明治期の移民など歴史的なゆかりもある、広島と対馬。現代美術が遠く離れた2つの場に新たな繋がりをつくります。

◆出品作家

伊東敏光 入江早耶 尾身大輔 粕谷優 加藤翼
黒田大祐 鹿田義彦 園田昂史 チャールズ・ウォーゼン
友定睦 七瀬綾乃 丸橋光生 山本糾

◆関連催事

記念講演「対馬から広島をみる」
講師：金田晋[美学者、広島大学名誉教授]
日時：2015年5月9日[土]14時-15時30分
会場：泉美術館 特設会場
参加無料/定員100名・予約不要

◆関連企画

ジョン・マンヨン個展
[対馬アートファンタジア2014参加作家]
会期：2015年4月25日[土]-5月6日[水]
会場：広島芸術センター
[広島市中区光南2丁目17-1小中ビル1階]
主催・企画：広島芸術センター
詳細は下記HPにてご確認ください。
<https://sites.google.com/site/artyoshijima/>

公益財団法人

泉美術館

〒733-0833
広島市西区商工センター2-3-1エクセル本店5階
TEL.082-276-2600 FAX.082-276-2612
<http://www.izumi-museum.jp/>

交通案内：

JR山陽本線新井駅から徒歩10分
広島宮島線草津南駅から徒歩7分
駐車場無料(エクセル本店駐車場をご利用下さい)

